

## 申請書審査結果

### 1. 資金出えん申請書提出状況

- ・申請書の不備(誤記等)、および事業計画と異なる申請は、17年度74件(発生率89.1%)が18年度は19件(同7.5%)に激減。
- ・不備件数の推移をみると第1四半期18件、第2、第3四半期は0件、第4四半期1件と第2四半期以降激減しており、市町村担当者が本制度の運用に慣れてきている事がうかがわれる。

	17年度 出えん申請実績	18年度出えん申請実績(四半期別)				
		第1	第2	第3	第4	計
市町村数	57	58	69	62	63	87
申請件数	83	63	69	59	61	252
不備件数 (発生率)	74 (89.1%)	18 (28.6%)	0 (—)	0 (—)	1 (1.6%)	19 (7.5%)

発生率＝不備件数/申請件数

### 2. 申請書の審査結果

上記19件の申請書の不備については、離島対策等検討会委員のご意見に基づき柔軟に対応し、申請書を適正なレベルまで引き上げた。

#### 1) 審査結果概要(詳細は参考資料2-2参照)

(1) 申請書の不備(誤記・記載漏れ) → 修正のうえ申請書再提出をもって申請を認めた

区分	市町村数	問題点	要因	対応	判定
誤記	11	受付番号に誤記があった。	単なる記入ミス。	再提出を要請し、受領済み。	○

(2) 事業計画と異なる申請(個別実施明細書) → 変更申請書提出をもって申請を認めた

区分	市町村数	問題点	要因	対応	判定
輸送費用	7	事業計画の輸送単価より安く申請した。	回数券の活用や価格交渉による輸送単価低減を行なった。	特に問題がないため申請を受け付けた。	○
対象年度	1	17年度申請漏れ分を18年度に申請した。 <6台 73,760円>	廃車処理の委託を受けた者が申請方法をよく理解していなかったため、17年度に海上輸送した廃車を18年度に申請した。申請年度に関する事前相談を市町村より受けた。	申請期限を市町村に説明し、理解不足の業者への指導を条件に今回に限り申請を受け付けた。 なお、7/25業者への指導を確認済み。	○
対象物品	1	支援対象外の物品を申請した。 <6台 21,840円>	車体とエンジンは分解しないでコンテナ輸送するところ、分解して別々のコンテナで輸送し、全部のコンテナ輸送費を申請した。	対象範囲を市町村に説明し、理解不足の業者への指導を条件に今回に限り申請を受け付けた。 なお、3/12業者への指導を確認済み。	○